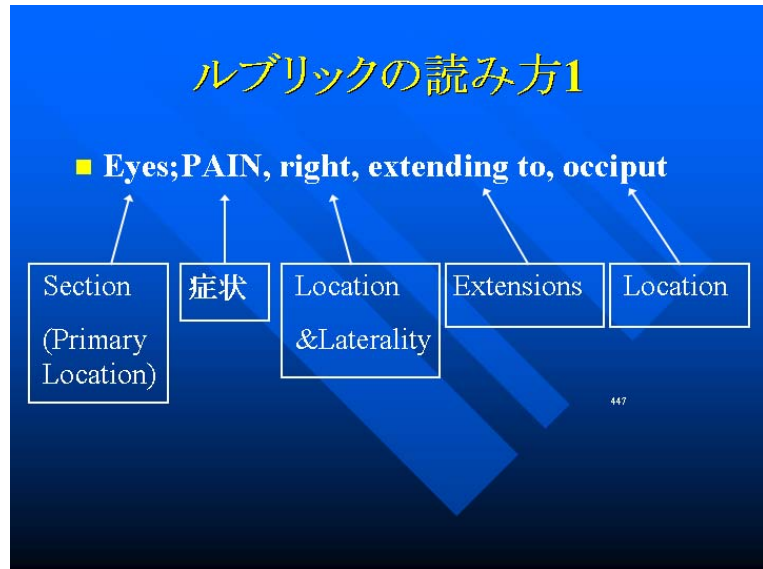


7. ルブリックの読み方

ルブリックは、先に述べた構造の法則に従って順序だてて並んでいます。はじめに部位別の大きなセクションがあり、ついで、ヘッドルブリック、サブルブリック、サブサブルブリック……と順番に細分化されていきます。



◇サブルブリックの説明

ルブリックには、構造上さらに詳しく状態を説明するためにサブルブリックというものが存在します。さらにそのサブルブリックは、サブサブルブリックといいます。サブ-サブ-サブ……と続くとレメディ数の限定された小さなルブリックとなってしまいます。

- **Laterality ラテラリティ ; 側性**

これは症状の左右がある場合に、その側性を示すサブルブリックです。

- **Time 時間**

症状が存在する時間についてのサブルブリックです。

- **Modalities モダリティ**

症状の変化に影響を与える因子を示すサブルブリックです。

- **Extensions エクステンション ; 広がり**

これは、ある症状が局所から他の局所に広がったり、移ったりするときに示されます。

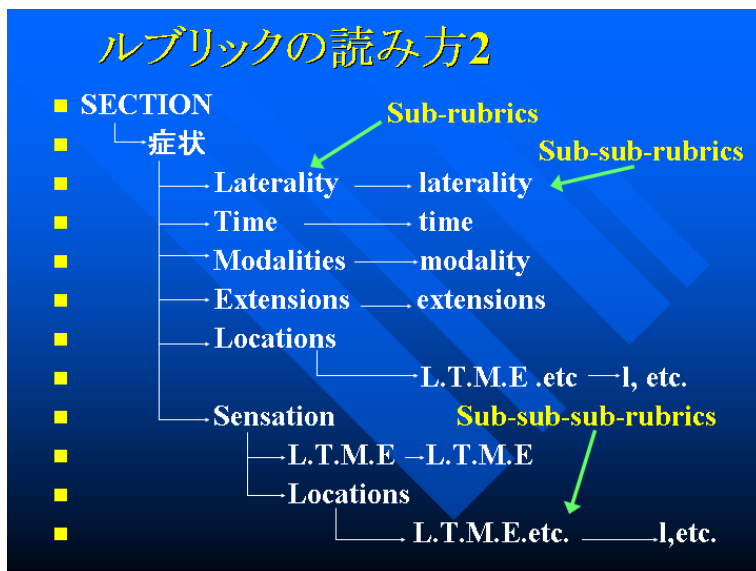
- **Locations 部位**

これは1つのセクション内で、より細かく部位を特定するためのサブルブリックです。そのため Mind や Sleep にはこのサブルブリックはありません。Abdomen や Back, Extrimitities などは部位範囲が広いので、必須です。基本的にアルファベッ

ト順に並んでいます。この Locations には、詳しい情報があれば、再び Laterality、Time、Modalities、Extensions、Sensation などのサブサブブリックが続きます。

・ Sensations 感覚

これは、症状の主観的な性質を表したサブブリックです。この Sensation には、詳しい情報があれば、再び Laterality、Time、Modalities、Extensions、Locations などのサブサブブリックが続きます。



◇ブルーピングをルブリックに翻訳

レポートリーでは、ブルーピングの情報をある程度決まった形式のルブリックへと変換して利用します。これは、検索しやすいように、語彙の順番が替わっています。こういった手順も知っておくと、スムーズな検索の役に立ちます。たとえば、

Mind; CONCENTRATION; Difficult; studying, reading, while
 というルブリックがあります。

これは、元々は

He has difficulty concentrating while studying and reading (勉強しているときや読書しているときに集中することができない) という文章です。まず必要のない部分を削ります。

↓

difficulty concentrating while studying and reading

↓

次に検索対象となるヘッドルブリック Head Rubric の語を初めにもってきます。この文章の場合には、concentration になります。通常、ヘッドルブリックは大文字表記します。

CONCENTRATION; difficulty while studying and reading

↓

サブルブリックを続けます。

CONCENTRATION; Difficult; while studying and reading

↓

サブサブルブリックの接頭語の順番をあとにもっていきます。

CONCENTRATION; Difficult; studying, reading, while

↓

このルブリックが属するセクションのタイトルをいちばん初めにつけて完成です。

Mind; CONCENTRATION; Difficult; studying, reading, while

このような手順を踏んで、ルブリックになります。またある程度ルブリック用語ができ上がっていますので、それに当てはめてグループをつくります。

◇Amelioration と Aggravation

症状が改善するものは amelioration といい、amel. で表されています。

症状が悪化するものは aggravation といい、agg. で表されています。

◇前に出さない単語

レパートリーには、検索の都合上、検索用語の前にくる単語をカンマで区切って後ろにもってくる場合があります。おもなものには、次があります。

about, after, and, as if, as soon as, before, between, but, during, her, his, in, my, on, or, their, then, they, to, which, while, with, without, you, your

たとえば、「就寝前に」というときには、通常の英語では before sleep ですが、レパートリーでは sleep, before となります。

食後は、after eating が次のようになります。たとえば、

Head; TINGLING, prickling; Eating, after

もちろん上記のすべての例で単語の後にいくのではなく、例外もあります。たとえば as soon as では、

Mind; ANGER; Leucorrhoea ceases, as soon as

ですが、as soon as と同時にもう1つのあとにくる単語が組み合わさる文章では、

Sleep; SLEEPINESS; Stool; agg ; after ; as soon as tenesmus ceases

というようになります。

またセクションによって扱いが異なる場合もあります。たとえば黄熱病では

Mind; DULLNESS; Fever; during; yellow

と発熱を優先する場合と

Fever, Heat; YELLOW fever

と黄熱病を優先する場合があります。

気をつけなければいけないものとしては、熟語も分割されることがある点です。「からかう」make fun of は、次のようになります。

Mind; JESTING; General; fun of somebody, making

◇クロスレファレンス

ホメオパシーのルブリックには、1つの症状に対して、非常に似たような表現方法がたくさんあります。これには類似のルブリックと同義語のルブリックが含まれます。

それらを参照するのがクロスレファレンスです。

たとえば、MIND の CHEERFULNESS というルブリックのおもなクロスレファレンスとしては、次のような表現方法を示すルブリック群があります。

・CHEERFULNESS, gaiety, happiness; 明るい、陽気

〈クロスレファレンス〉

Mind; CHEERFULNESS, gaiety, happiness; General (p, 369, 154-710) (369)

Mind; CHEERFULNESS, gaiety, happiness; Desires to be (p, 2) (2)

Mind; CHEERFULNESS, gaiety, happiness; Never (p, 2) (2)

Mind; AMUSEMENT; Desire for (p, 11) (11)

Mind; CONTENTED (p, 83, 13-46) (83)

Mind; ECSTASY (p, 86, 27-66) (86)

Mind; EUPHORIA, elation (p, 97, 24-43) (97)

Mind; EXCITEMENT, excitable; General (p, 431, 224-1079) (431)

Mind; EXHILARATION (p, 151, 41-78) (151)

Mind; EXULTANT (p, 2) (2)

Mind; HIGH-SPIRITED (p, 18) (18)

Mind; JOY; Nature, in (m, 3, 1-2) (3)

Mind; LAUGHING; General (p, 228, 153-696) (228)

Mind; MIRTH, hilarity, liveliness (p, 219, 29-159) (219)

Mind; MOOD; Agreeable (p, 22) (22)

Mind; OPTIMISM (p, 37, 3-4) (37)

Mind; PLAY; Desire to, playful (p, 41, 6-11) (41)

Mind; PLEASURE; General (p, 14, 4-4) (14)